

受験番号			
------	--	--	--

令和5年度  
鹿児島県職員採用試験（民間企業等職務経験者対象）  
第1次試験

専門試験

〔解答時間 2時間〕

試験区分	保健師
------	-----

※ 全問解答すること。

1 下表は、肺がんと喫煙の有無を調査した結果である。この結果から、次の(1)～(4)を求めなさい。

(単位：人)

	肺がん	肺がんなし	合計
喫煙群	1,000	4,000	5,000
非喫煙群	200	4,800	5,000
合計	1,200	8,800	10,000

- (1) 相対危険度
- (2) オッズ比
- (3) 寄与危険度
- (4) 寄与危険割合

2 次の文章は、医療計画について記載したものである。( )内の①～⑫に当てはまる語句を記入しなさい。ただし、同じ( )内の語句の順序は問わない。

- ・ 医療計画は、地域の実情に応じて医療提供体制の確保を図るために、( ① )が策定するとして、昭和60年の( ② )法改正により導入された。
- ・ 現在は、平成30年度から令和5年度までの第7次医療計画の期間中である。医療連携体制に関する事項については5疾病、5事業及び在宅医療について定めている。第7次医療計画に記載されている5疾病は( ③, ④, ⑤, ⑥, ⑦ ), 5事業は( ⑧, ⑨, ⑩, ⑪, ⑫ )である。
- ・ ( ⑬ )とは、医療の整備を図るために( ⑭ )が設定する地域的単位である。医療計画では、医療のレベルに応じて( ⑮ )と( ⑯ )が規定されている。
- ・ 医療計画では、都道府県が適切な病床数である( ⑰ )を定めることとされ、その病床には、一般病床、( ⑱, ⑲, ⑳, ㉑ )の5種類がある。

3 母子保健活動における児童虐待防止対策について、次の問いに答えなさい。

(1) 児童虐待に至るおそれのある要因について、①子ども側、②保護者側、③養育環境、④その他虐待のリスクが高いと想定される場合の①～④のそれぞれの視点から具体的に述べなさい。

(2) 母子手帳交付や乳幼児健診、育児相談を通じて、虐待のリスクを把握した際に、保健師としてどのような取組が必要か、あなたの考えを具体的に述べなさい。

4 本県では、「鹿児島すこやか長寿プラン2021（鹿児島県高齢者保健福祉計画）」において、「認知症になってもできる限り住み慣れた地域で社会参画しながら尊厳を持って地域の人々とともに暮らし続けることができる社会」の実現を目指している。

国の認知症施策推進大綱の方向性を踏まえ、「共生」と「予防」を車の両輪として、「①認知症予防の推進」、「②認知症の早期診断・早期対応の推進」「③認知症の人やその家族への支援の充実」の3つの柱に沿って施策を推進している。

そこで、認知症施策を担当する保健師として、本県の高齢者の現状を踏まえた上で、前述の①～③のそれぞれの施策ごとにどのような取組が必要か、あなたの考えを述べなさい。